

# NGUDO.com

NGU Alumni Association

第 17 号  
2005.10

## 動き出した 名古屋キャンパス

2007年4月開設  
白鳥学舎／日比野学舎

11月6日(日)  
第14回  
ホームカミングデーの  
ご案内

座談会  
名古屋学院大学の羅針盤

名古屋学院大学

小嶋学長

同窓会

占部会長

下村副会長

笠井副会長

須崎副会長

安藤事務局長

OB's NOW

### 活躍する同窓生

株式会社プロトコーポレーション  
代表取締役 入川達三氏

クラブ&サークル,ゼミナール短信

ホームページ「NGUDO.com」

リニューアル。



## 名古屋キャンパス概要報告

名古屋キャンパスは、とても交通の便と自然環境がよい場所に開設します。特に、日比野学舎は、地下鉄日比野駅に直結した通路で校舎に入ることができます。白鳥学舎は、日比野駅・西高蔵駅・神宮西駅の3つの地下鉄駅の中間に位置し、それぞれ歩いて5分程度です。また、金山総合駅やJR熱田駅、地下鉄六番町からも十分徒歩通学が可能で、名古屋駅からも20分程度の通学圏にあり、名古屋の都心の大学の中でも利便のよさでは最高の立地となります。

自然環境から見ても、南に白鳥庭園、東に白鳥公園、堀川を挟んで熱田神宮公園、北に名古屋国際会議場とその広場があり、とてもすばらしく勉学の場として優れた場所といえます。この通学利便と自然という2つの周辺環境がよいことが、名古屋キャンパスの大きな特徴です。

## FEATURE

### 白鳥学舎について

白鳥学舎は、名古屋キャンパスの中心になり、多くの学生のみなさんがここで学ぶことになります。建物は、敷地の南側に8階建ての「総合校舎棟」、東側の4階建ての「学術情報センター・レストラン棟」、および北側には2階建ての「体育館」の3つの建物で構成されていますが、この3つは別々の建物というより機能分担であり、内部から自由にアクセスができる一つの建物といえます。「総合校舎棟」の特徴は、1階から4階までのアトリウム（吹き抜け）で、4,000人からの学生のみなさんの往來を緩和すると同時に、大きなラウンジとしての機能を持たせたゆとりの空間となります。1・2階は大教室（300人教室）と教務課・学生課などの事務室が配置されています。3階～6階は、中・小教室（150・60・30人教室）とパソコンを配した特別教室からなる教室エリア。7・8階は、教員研究室と理事長・学長室・学部長室などとなっています。

「学術情報センター・レストラン棟」は、1・2階が学生レストラン、3・4階が学術情報センターとなっていて、総合校舎棟内部からはもちろん、東側の白鳥

公園からもアクセスができ、学生のほか市民のみなさんも利用できるようになっています。

学生レストランは、約1,000席の予定で、現在、学生のみなさんの嗜好にあったメニュー、レイアウトを検討中です。3階の学術情報センターは、“静的学習空間”として図書館を配し、キャリアセンターを併設しています。4階は、“動的学習空間”として情報教育センターを配し、国際交流センター、基礎教育センターを併設しています。

「体育館」は、2階にアリーナ、1階に小体育館・トレーニング室・シャワー室の他、ショップ（書籍・コンビニ）・ラウンジ・クラブ室などを配し、スポーツ機能だけでなく、学生会館機能を併せ持たせています。

その他に、テニスコート（3面）およびチャペル・クラブハウス（2期工事）を設置します。また、240台収容できる学生用自転車駐輪場（自動車・バイク通学は禁止）も設置します。

●白鳥学舎（イメージ）

### 白鳥学舎（しりとり）

所在：名古屋市熱田区熱田西町  
敷地面積：16,237.6㎡（4,911.8坪）

- 主に、専門教育等2年生以上が学ぶ
- 学校法人名古屋学院大学本部としての機能
- 主要施設

教室、学術情報センター・図書館、  
学生食堂、学生会館、研究室、事務室、  
体育館、テニスコート

着工 2005年8月1日  
竣工予定 2006年12月25日頃  
開学 2007年4月



図書館



レストラン



体育館



アトリウム



### 日比野学舎について

日比野学舎は、地下鉄名港線日比野駅上に建設され、新設する地下接続通路で校舎に入ることができます。

地下鉄からのアクセスが良いため、社会人が多い大学院の授業や市民のみなさんを対象としたシティーカレッジ講座はこの日比野学舎で開催されます。

1階は、軽食堂(2階までのメゾネットタイプ)、2階は、事務室と軽食堂、3階～7階は、教室(150・60・30人教室、特別教室)エリア。8階は大学院エリアとなっています。全体的に小規模教室が多いため、語学、情報教育などの少人数教育を中心とした授業をすることになっています。

### 日比野学舎(ひびの)

所在:名古屋市長久区大宝三丁目101 敷地面積:908.00㎡ (275.2坪)

●主に、語学・情報科目を中心として1年生が学ぶ

●主要施設

教室、大学院関連施設、エクステンションセンター、軽食堂

着工予定 2005年10月頃 竣工予定 2006年12月頃

開学 2007年4月

名古屋学院大学同窓会

## 第14回

# ホームカミングデーのご案内

日時

11月6日(日)

午後12時より2時まで

場所

名古屋学院大学

瀬戸キャンパス

「思星館(第2食堂)

〈チャペル前の建物です〉

入場無料

今年11月6日開催

毎年、文化の日に行われるホームカミングデーを今年11月4日(金)から3日間にわたって行われる名学大祭に合わせて6日(日)に開催します。

同窓生が年一回、堂に集うこの日を心待ちにされている方もたくさんいらっしゃると思います。懐かしいキャンパスで、親しき仲間と語りあう楽しいひとときを一緒に過ごしませんか。もちろん、ご家族同伴の参加も大歓迎です。立食パーティー形式ですから、気兼ねなく楽しい1日を過ごしていただけることをお約束します。また、当日は楽しいイベントも盛り沢山です。是非とも多くの同窓生の方々にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

例年の日程と異なりますのでご注意ください。

#### ホームカミングデー 主な行事

矢野沙織  
ジャズコンサート

#### 優秀クラブの表彰式

#### OB・OG会の開催

- ・大西ゼミナール
- ・ラグビー部
- ・バレーボール部
- ・ワンダーフォーゲル部
- ・他、各部・各ゼミナール





占部会長(以下占部に略)

この春、新たに小嶋学長が就任されて、大学運営がおよび改革に抱負をお持ちだと思えます。まず、お聞かせいただけませんか。

小嶋学長(以下学長に略) 名古屋学院大学を東海地区でトップ5に入る大学にしていきたいと考えています。もちろん、すぐには難しいので中長期的な展望としてです。今、本格的な少子



化時代を迎え、これに対応すべく各大学がさまざまな取り組みの中で特色づくりに邁進しています。本学も新たな学部開設や名古屋キャンパス開設など、時代の変化に合わせた取り組みを始めています。東海地区でトップ5に入ることを目指すならば、まず本学のブランド力を向上させる、例えば在学生が出身高校に行き本学への入学を薦めてもらえる、同窓生には本学卒業を誇れるように、または学生が就職した企業からは良い大学だと言ってもらえるように、社会的な評価が高くなる必要があります。

占部 全く同感です。そのために学生の学力アップは当然ながら、名古屋学院大学が良い大学であることを広報していく体制を強化する必要性もあると思います。大学としての歴史があり、学生教育に対する熱意や施設では他大学に負けていませんから。後はそれをいかに上手く発信していくかですね。



笠井副会長(以下笠井に略)

学長が言われたブランド力向上は、クラブ活動の面から考えるのも良いのではと思います。私は在校時代に野球部に所属

# 座談会 名古屋学院大学の羅針盤

2005年4月、名古屋学院大学の新学長に小嶋教授が就任され半年を経過しました。名古屋学院大学は2006年4月に瀬戸キャンパスへ「人間健康学部人間健康学科・リハビリテーション学科」開設、2007年4月には41年振りの里帰りとなる名古屋キャンパス開設と、大きな変革期を迎えます。小嶋新学長と同窓会役員が出席し、名古屋学院大学の今後の方向性について座談会を行いました。



左から 須崎副会長、笠井副会長、小嶋学長、占部会長、下村副会長、安藤事務局長

出席者

名古屋学院大学  
学 長 小嶋 博

同窓会

会 長 占部 憲一  
副 会 長 下村 直己  
副 会 長 笠井 修  
副 会 長 須崎 英晴  
事務局 長 安藤 之人

※敬称略

してましたから、スポーツで例えると、優秀な選手が集まる環境を整えることも大切だと思います。極論ですが学費免除なども…。スポーツを道具にして名声を高めるようで異論はあるかもしれませんが、クラブの活躍がひいては大学の広報に繋がると言えるのではないのでしょうか。

学長 方法論の一つとして理解できます。本学は開学以来、学生の平等性に重きを置いて来ましたから、ご意見の実現は時期尚早かもしれませんが。しかし、これから大学の生き残りをかけて熾烈な競争時代に入ります。あらゆる選択技を持つことはありだと思います。



須崎副会長(以下須崎に略)

大学の社会的な評価に對する話ですが、私は瀬戸市に在住して思うことがあります。開学40周年を越えた今、地元瀬戸市での名古屋学院大学に対する評価が今一つ上がっていない。市内の中学校・高校に對するアプローチが弱かったのが要因ではないでしょうか。

再来年に名古屋キャンパスが開設されるにあたり、この点を念頭に入れて名古屋での広報活動を充実していただき、良い評価を得られる一助となればと思います。

## 名古屋学院大学の可能性

**学長** ご指摘のように、名古屋キャンパス開設に対する名古屋市内の中学校・高校への周知は大切だと思います。私たちは里帰りだと考えていますが、中学生や高校生のみなさんには新しく大学が名古屋にできるという感覚でしょうから、名古屋キャンパスは通学の利便性も含めて、名古屋学院大学をどんどんアピールしていこうと思います。



**下村副会長(以下下村(略))**  
名古屋学院大学の発展についてのお話は当然のことながら、本学おいては名

**学長** おっしゃる通りです。同根の学校法人名古屋学院として、名古屋中学・高校・本学を一つのラインにできるか。名古屋中学・高校の生徒が本学に入学したいと思う大学づくりも考えていかねばなりません。私は中高大の一貫教育をできる環境づくりも可能性の一つだと思います。先日、名古屋中学・高校のPTAの方々とお話しする機会があり、その時に出たのが、「理系の学部を作ってほしい」という要望でした。具体的には獣医学部の名が上がりました。関東や関東以北しかないため、この地区に学部があればと…。確かに

ペットを家族同様に飼うケースが増えていますから、得心できました。

**安藤事務局長(以下安藤(略))** 本学の特徴づくりのため、是非とも前向きに考えていいのではないのでしょうか。獣医は職种的にも人気が高いですから。

**笠井** 何事も前向きに考えることには大賛成です。学部の差別化を図ることもブランド力の向上には重要ですから。

**学長** 私人が名古屋学院大学を背負っている訳ではありませんから、さまざまな方々の意見を伺いながら、着手できること、改革できることに取り組んでいきたいと思っています。

**占部** 外部の意見に耳を傾ける、ということは大切ですね。貴重なヒントが得られることが多々あると思います。私たち同窓会も、大学発展のためにいろいろと意見を出し合い、提案していきたいですね。



**下村** そのためにも名古屋中学・高校・本学の中大一貫教育のコンセプトを作り上げることが重要だと考えます。

**須崎** その通りだと思います。一貫教育のラインを作ることは、まさに名古屋に里帰りすることにもう一つ大きな意味を持たせられるのではないのでしょうか。



**安藤** 私も名古屋学院大学が今後隆盛していくための柱になると思います。

**占部** いろいろな意見が出ましたが、同窓会としても名古屋学院大学が発展することを切に願っています。私たちも大学のレベル向上と社

## キャンパス移転について

昨年から名古屋市内への移転を計画しておりましたが、予定通り8月1日に起工式を無事終えることができました。



41年振りの里帰りには、いろいろな理由がありますが、大学の更なる拡充と、学生確保に有利に働くであろうと考えたからです。

2005年の入試結果で定員割れの4年制私立大学は160校と過去最大の数となりました。この定員割れの大きな要因は、18歳人口の減少と、10年続いた大学数の増加だと考えられています。本学も現在定員確保と、いかに大学としての質を高め維持していくかという重い課題に直面しています。学生の学力低下に歯止めをかけなければならぬ一方、学校経営にとって、定員確保は最も重要なことでもあります。

80%の学生が名古屋キャンパスへ移動することになれば、これらの矛盾を解決してくれるものと確信しています。

名古屋学院大学 理事長 伊藤信義

会的評価が高まるために何ができるか、常に考えながら大学と同窓会のパートナーシップづくりに邁進していきたいと思っています。

**学長** 大変心強いご発言をありがとうございます。私たちもバックに3万人を超える同窓生の方々が控えていることを忘れず、頑張ってください。

**占部** ご多忙の中、多岐に渡りお話しいただきありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。

## ごあいさつ



21世紀を迎え、大学設立以来40年が経過し、同窓生も3万名を超えて今や同窓会の体制も若い代議員が加わり、だんだん整って参りました。母校、名古屋学院大学は、経済学部、政策学科を新設し、商学部、外国語学部の3学部となり充実した体制となつて参りました。

また、2006年4月には第4の学部「人間健康学部」が開設される予定です。

大学院においても社会人が大勢受講されており、非常に好評でマスコミなどにも多く取り上げられております。

同窓会会報も明るく、見やすいページを心掛けて、今後もさまざまな情報をお届けいたしますので、ご覧いただきたいと思っております。

名古屋学院大学同窓会会長 占部憲一

株式会社プロトコーポレーション 代表取締役社長

入川 達三 氏



大学生時代の入川さん



# O B's NOW

活躍する同窓生



## 悩むより行動すること、これが私の原点

名古屋学院大学経済学部商学科卒業後、「自分らしく生きるために、ビジネスの世界での自分はどうありたいか」を問いつけた青年がいた。その人物の名は入川達三さん。「自分を活かせるステージ」を探すこと11年、ついに求めたステージを見つける。その会社の名は株式会社プロトコーポレーション、転職組が入社後そこで掴んだものは…。情報出版の分野で活躍する入川さんにお話を伺いました。

### 就職活動で学んだ、人生観

入川さんの肩書きは代表取締役社長。名古屋で創業し、今や全国展開を行う情報出版企業の株式会社プロトコーポレーションの経営者だ。しかし、この肩書きには特筆すべき事情が秘められている。それは、入川さんがこの会社中途採用された転職組であるという点だ。無論、創業家にも一切関係がない。社会を渡り歩いた二人の青年が実力で経営者の椅子を掴み取る…そこにはビジネス世界に生きる私たちが鼓舞してくれるストーリーがある。

元々、実業家を目指していたというより、「大学時代に決めた」結果、今「信条」を突き詰めていった結果、今がある」と語る入川さん。その原点は就職活動にあった。社会に出て働く現実を前に、自分の人生について深く考察し悩み抜いたという。「自分が何をやりたいか、どんな企業に入社したいか、皆目検討がつかなかった」時期に突破口が見つかる。それは就職課のある先生からもらった、「とにかく会社訪問に行きなさい」との一言。毎日数社を訪問し、トータルで自社以上を回る。集めた情報は自分の悩みに対する解答となる。「行動こそが物事を理解する判断材料であり、それは決断を下す自信となる」と。就職活動で学んだこの方程式「行動しない限り、絶対に結果が生まれない」は、その後の入川さんの人生観となり、ビジネス哲学として昇華されていく。そして、33歳の時に運命の企業と出会う…。

### 「この会社で働いていて、幸せだ」と思える企業に

プロトコーポレーション入社当時、社員の平均年齢は26〜27歳、社長は40歳代。ジェネレーションギャップのある会社にあつて、「自分はそのつなぎ役になろう」と考えたという。そこで目にしたのが、折角入社したのに会社を去る者たち。自分が良いと思つて



入社した会社を辞めていく…この厳然たる現実を前にして、ある決断を下す。「本当にこの会社で働いていて良かった。社員が誇りをもって幸せだと思える会社にした」、そのためには行動で示すしかない。当時は雑誌「月刊中古車通信(現「GOO」)」を全国展開中の矢先、支社開設が急ピッチで行われ、入川さんは支社の立ち上げに奔走する。胸に秘めた自分の「会社観」を実現するために。

### 挑戦し続ける 永遠のベンチャー企業として

入社から3年程で役員に就任。「社員が誇りを持って働ける魅力的な会社」を目指す闘いは、そのフィールドをさらに広げていく。そして2003年4月に代表取締役就任、今度は一段と高いステージで、時代の変化に対応し成長する会社づくりの舵取り役となった。会社の方向性を打ち出す重責から悩むことも多いと語る入川さん。そんな時、あの就職活動で学んだ「人生観」とこの会社に入社した時に決断した「会社観」が悩みを解決する突破口になるといふ。永遠のベンチャー企業として、いろいろなことに挑戦していく夢多き経営者が、熟慮を重ねた上で果敢に行動し結果を導いていく。「悩むより行動する」姿勢は、入川さんの血肉となった素晴らしいアイデンティティ。

「やればできる」という言外のメッセージが、私たちに大いに勇気づけてくれた…。

### 活躍する同窓生募集!

名古屋学院大学同窓会会報「NGUDO.com」では、各分野でご活躍される一芸に秀でた同窓生の方々の情報を募集しています。お知り合いの同窓生で、「この人は」と思われる方がいらっしゃれば、是非同窓会事務局までご一報ください。電話、FAX、同窓会ホームページへの書き込み、どちらでも大歓迎です。ホームページへの書き込みは、投稿ページをご利用ください。

■名古屋学院大学同窓会事務局  
☎ 052-242-6444  
FAX 052-242-6455  
同窓会ホームページ  
<http://www.ngudo.com>

# 剣道部OB会



「OB会総会」 2004年10月31日(日)  
於:名古屋学院大学「思星館」

剣道部OB会では、毎年1回、大学祭開催中に行われる「ホームカミングデー」において、OB会総会を兼ね懇談会を実施しています。

また、東海学生学友剣道連盟が行っている「東海学生学友剣道大会(OB大会)」に出場しています。過去ベスト8に2度入賞するなど、剣道を続けている人も、何年かぶりに竹刀を握る人も、学生時代を思い出し、剣を交えて親交を深めています。

ますので、我こそはと思うOBの方があれば、参加をお待ちしております。

OB会の活動や、現役学生の活躍ぶりなどについては、同窓会ホームページ内の剣道部OB会の掲示板等で随時お知らせしていきますので、是非ご覧下さい。またOBの先輩方の書き込みもお待ちしております。

名古屋学院大学 剣道部OB会 会長 岡田眞直

# 軽音楽部OB会

現在OBのうち十数人はそれぞれのアマチュアバンド活動を展開しており、ますますテクニックが増していると思います。

また活動をされていないOBにも昔とった杵柄を披露してもらいたいと期待しており、次回の親睦会開催に向けて準備を進めてまいりますのでご協力の程お願い申し上げます。

名古屋学院大学 軽音楽部在籍者親睦会

会長 山田秀樹



# CLUB & CIRCLE OB&OG, SEMINAR REPORT

クラブ&サークル、ゼミナール短信

## 西村ゼミOB会「髡友会」

今も続く 西村イズム

機関紙「友」



私達は西村髡夫先生のゼミ生であり、先生を人生の師と仰ぐOBの会「髡友会」です。

2001年に先生は退官されましたが、その間、ゼミ生は68年〜01年までに1,100余人になり、多くの仲間がいるような所で活躍しております。

この会は、先生が現役の頃、73年から始まり既に32年が過ぎようとしております。その当時から年代を越えて、OBと現役学生との親睦会・ボーリング大会・ソフトボール大会・ゴルフコンペ・ゼミ旅行などをはじめ、機関紙「友」を25年間発刊し、各地のOBとの連帯意識を持ち続け情報交換などしております。

また、年二度の月総会には、東京・大阪など全国から多くのOBが集まり楽しい時間を共有しており、年二回のゴルフコンペも開催しております。何故このように長い間「髡友会」が続いているのか？

これは西村先生を中心に、社会について何も判らなかつた私達が公私に渡り先生の生き様・考え方を身近に接することにより、一番大切なことは、「人としての心」人間関係であり、人との繋がりと感じたからです。私達は名古屋学院大学西村ゼミナールのゼミ生として、学生生活では得ることが出来なかつた多くのことを先生から学んできました。社会に出てからも社会人としての人格形成に役立つことをご指導いただき、現在多くのメンバーが会社を経営し、ボランティア活動にも従事しております。



総会

これからも、OBとの連携・協力を通して社会に少しでも役立つよう頑張つてまいります。

名古屋学院大学 西村ゼミOB会 会長 鈴木章

## 人間健康学部／人間健康学科・ リハビリテーション学科の新設へ

2006年4月開設予定

未来を元気にしよう！健康な社会づくりに貢献できる人材の育成  
「JUNCO」と「からだ」の健康を学び、社会で役立つ人になる



さらなる飛躍をめざす名古屋学院  
大学では、名古屋キャンパスの開設に合  
わせ、40年の伝統と実績が息づく瀬戸  
キャンパスを継承する新たな学部を構  
想してきましたが、このたび「人間健  
康学部／人間健康学科・リハビリテー  
ション学科」の設置を文科省に申請  
しました。「敬神愛人」の精神に照らし、  
「人間の健康」Ⅱ「からだの健康」×「こ  
ころの健康」×「社会が支える健康」を  
コンセプトに、「人びとの健康で安らかな生活を支え、  
導くことのできる」専門家の育成を目的としてい  
ます。

既設の3学部とは趣を異にするこの新学部は、  
2006年4月開設予定で、既設3学部が名古  
屋キャンパスに移転した後は、瀬戸キャンパスの  
中核学部となります。学生定員は、200名「人  
間健康学科120名リハビリテーション学科80名」  
で、完成年度には1,000名規模の学部となり  
ます。本学が培ってきた豊かな人間教育がケアの  
精神を育むことはもちろんですが、この緑あふれ  
る瀬戸キャンパスの自然環境は、きつと人間の健康  
を学ぶうえで絶好の勉強環境を提供してくる  
ことでしょう。新学部は、地域の福祉、保健医療、  
スポーツ振興、さらには「ころのケアや総合リハ  
ビリを通じて新たな地域貢献の核となっていくも  
のと期待されています。

「人間健康学科」では、人間の健康に関する多  
様なニーズに向き合っており、福祉、保健医療、教育、

スポーツ、健康・ケア産業などの分野で活躍できる  
人材を育成します。「人間心理」、「健康スポーツ」、  
「福祉社会」という3つのコースをおき、深い人間  
理解と健康のあり方に対するトータルな理解を  
基本に、各分野で専門性を高め、「認定心理士」、  
「健康管理士」および「社会福祉士」などの資格  
をめざします。ずつと健康に暮らしたい。多彩  
な資格取得プログラムを通して、そんな人びとの  
願いをかなえることができる有望な人材を多く  
育てていきます。

「リハビリテーション学科(理学療法専攻)」では、  
いまや医療にとどまらず、保健や健康づくり、ス  
ポーツ科学、福祉の分野でますますニーズの高ま  
りつつある「理学療法士」を育成します。特に、  
現場でケアの精神を発揮でき、また臨床に強い  
実践力をもったプロフェッショナルを養成します。  
スタッフには、愛知県下で基礎医学や理学療法の  
教育に実績のある教授陣や経験豊富なエキスパー  
トをそろえており、この学科は、将来、この地域  
におけるリハビリテーション教育・研究の中核にな  
ります。



## 新入生オリエンテーション 初めて全学部合同で実施

経済学部・商学部・外国語学部の全学部がそ  
ろての新入生オリエンテーションを初めて実施。  
総勢1,000名を超える新入生全員を、1泊  
2日で学外に引率していくことは大変でしたが、  
早く新入生のみなさんに大学生活に慣れ親し  
んでもらい、勉学に、クラブ活動に頑張ってもら  
おうと企画しました。

新入生のみなさん  
から、このオリエン  
テーションを通して  
先生と親しくなり、  
新しい友人をつくる  
ことができたとの意  
見が出され、好評の  
うちに終了するこ  
とができました。



## 「同窓生子弟対象AO入試」廃止のお知らせ

今年度から「同窓生子弟対象AO入試」を廃  
止します。

昨年「同窓生子弟対象AO入試」の他「体験  
AO入試」「自己推薦AO入試」「スポーツ推薦  
入試」前・後期「一般推薦入試」「指定校推薦入試」  
「一般入試試験」前・後期(A・B)「大学入学セン  
ター試験利用入試」前・後期」等を実施しました。  
特に相互理解型のAO入試区分については、入試  
区分を統合し実施できればと検討しましたが、  
結果的に「体験AO入試」は従来通り実施。「同  
窓生子弟対象AO入試」は廃止し、「自己推薦  
AO入試」に包括し実施することになりました。

## 高大連携 「総合学習プログラム」を 高校へ案内

2003年度から高  
等学校などで、「総合的  
な学習の時間」が設けら  
れ、多様な学習が高校で  
の学習成果として認められるようになりました。

名古屋学院大学も地域貢献の一環として、  
高等学校をはじめ社会との教育連携を深め「総  
合学習プログラム」を作成し、実施しています。  
総合学習プログラムの内容は次の通りです。

- ① 高校生のための出張講義
- ② 国際交流プログラム
- ③ 大学でのインターンシップ
- ④ チャペルなど施設の開放
- ⑤ 教員向け研修会の開催
- ⑥ 進学相談会の開催、  
オープンキャンパスの開催



尚、「自己推薦AO入試」を受験される場合は、  
申込み時にご父母(同窓生)の「推薦書」を提出  
していただきます。必要な方は入学センターへ  
ご請求ください。

ご子弟が、名古屋学院大学を受験される場合  
上記のような入試区分がございますので、ご子弟  
の実力が発揮しやすい入試区分で積極的に受験  
いただければ幸いです。

入学案内、入学願書等、ご入用の方は、名古屋学  
院大学入学センター(0561-4210339)  
へご一報ください。



## 税理士資格取得をめざす方へ

名古屋学院大学大学院・経済経営研究科では、税理士資格取得をめざす方に向けた社会人大学院を開講しております。税務プロフェッショナル育成に強い経験豊富な教授陣を迎え、税理士試験突破のためにキメ細かい科目・演習を用意。理論的にも実践的にも対応できる人材の養成が行われています。2ヶ月単位で科目取得可能なシステム、平日夜間および土曜日の講義、「さかえサテライト」での受講など、社会人が学習しやすい環境が整っています。さらに、経済学専攻と経営政策専攻を修了することにより、税法分野と会計学分野の両分野の試験科目の一部免除を受けることも可能です。

## 社会人大学院のご案内

詳細は「2006年度名古屋学院大学大学院入学試験要項」および名古屋学院大学ホームページをご覧ください。

◎名古屋学院大学ホームページ  
http://www.nyu.ac.jp/



## 大学基準協会による 認証評価を終えて

学校教育法によつてすべての大学が受けることを義務付けられている認証評価で、本学は今春、大学基準協会から「大学基準に合格している」という判定を受けました。

本学は「長所」として多くの点が認められ、それらをさらに「伸張」するようにと励まされましたが、「勧告」という形で指摘されたことについては、改善した結果を3年以内に大学基準協会に報告しなければなりません。本学に対するそれは、「監事の監査報告書」において「理事の業務執行」についての「記述がない」という1点でありました。「理事の業務執行」については全く問題はありませんが、「報告書」にそれについての記述が漏れていたのです。この改善は簡単にできますから、それは本学にとつては深刻なことではありません。しかし、その問題が「財務」という項目に含ま

全学点検評価委員会 委員長 新熊清  
(外国語学部教授)

れていたために、一部の新聞紙上では、本学がいかに財政的に問題があるかのような誤解を招きかねない記事になっていました。本学関係者の中にそういう誤解がないことを祈りたいと思います。

認証評価では、「長所」や「勧告」のほかに、「助言」として改善の指摘を受けている問題がいくつかあります。それらをどのように改善していくか、そのアクション・プランを各部署の責任者に具体的に示してもらいたいと要請しました。それが5月中旬に出来上がりましたから、改善の推進を学長に期待いたします。

◎名古屋学院大学は大学基準協会による相互評価ならびに認証評価の結果、大学基準に適合していることと認定されました。

## 2005年度入試結果と2006年度入試に向けて

本学の2005年度入試結果は別表のとおりでした。2005年度は「自己推薦AO入試」「センター試験利用入試」を導入したこと等により総志願者数は2,754名(2004年度2,286名)で468名の増加となりました。

18歳人口の減少や本学と同系統の学部学科、新学部・学科の増加など大学を取り巻く環境が厳しい中中部地区の大学の大半は志願者減少でした。志願者の増加は大変心強いことでした。

また、各入試区分の競争倍率は昨年以上の倍率(特に英米語学科は、一般入試2.74倍・センター入試3.33倍という高倍率)でした。

昨年より志願者が増加してきている理由としては、教育内容、情報・IT環境、留学制度の充実、就職実績等が多くの学生・社会から評価されてきているからです。

2006年度は、新学部「人間健康学部」/人間健康学科・リハビリテーション学科を4月に開設予定です。この開設を視野にいれ入試改革を行うこととしています。

2006年度入試の主な変更点は次のとおりです。

### 2005年度入試結果

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
経済	経済	992(79)	972(77)	602(47)	340(18)
	政策	272(36)	267(34)	246(35)	167(20)
商	商	431(83)	419(83)	307(65)	186(39)
	情報BC	234(47)	228(45)	169(40)	125(29)
外国語	英米語	601(294)	590(290)	281(155)	128(67)
	中国語	117(52)	114(51)	102(52)	52(25)
	国際文化協	107(62)	106(61)	120(69)	49(25)
総合計		2,754(653)	2,696(641)	1,827(463)	1,047(223)

※情報BCは情報ビジネスコミュニケーション学科の略称です。  
※( )内は女子。

### 2006年度入試日程

学部	日程	内容
7月30日(土)	編入学試験(指定校推薦:前期)	一般入試(前期)
	編入学試験(一般:前期)	一般入試(前期)
	10月15日(土)	体験入学AO入試
10月15日(土)	特別試験(外国人留学生:前期)	一般入試(後期:B日程)
	特別試験(海外帰国生徒・社会人:前期)	特別指定校推薦入試(後期)
	11月12日(土)	スポーツ推薦入試(前期)
11月12日(土)	一般推薦試験	〇センター試験利用入試試験については、個別試験は実施しない
	指定校推薦入試	大学院 (一般入試、社会人特別入試、通信制)
	特別指定校推薦入試(前期)	9月18日(日) 経営政策専攻(博士前期課程:秋学期入試)
11月13日(日)	一般推薦試験	9月23日(金・祝) 経済学専攻(修士課程I期)
	自己推薦AO入試(1期)	英語学専攻(修士課程I期)
	17月7日(土)	自己推薦AO入試(2期)
17月7日(土)	自己推薦AO入試(3期)	10月23日(日) 英語学専攻(修士課程:通信制)
	スポーツ推薦入試(後期A日程)	2月5日(日) 経済学専攻(修士課程II期)
	特別試験(外国人留学生:後期)	英語学専攻(修士課程II期)
17月31日(火)	特別試験(海外帰国生徒・社会人:後期)	中国語学専攻(修士課程II期)
	編入学試験(指定校推薦:後期)	2月11日(土・祝) 経営政策専攻(博士前期課程II期)
	編入学試験(一般:後期)	2月12日(日) 英語学専攻(修士課程:通信制)
2月1日(水)	一般入試(前期)	経営政策専攻(博士後期課程)

- ① 新学部入試の実施(人間健康学部)
  - ② 一般入試試験場に静岡・松本・高松を増設。
  - ③ 一般入試において調査書利用選抜方式を廃止。
  - ④ 一般入試(前期・後期)を「名古屋高校」で実施。
  - ⑤ 大学入試センター試験利用入試に3教科型を増加。
- 学生募集のためにさまざまな入試改善・改革を試みていますが、卒業生・在校生・ご父母のみならず、ま方のご協力なくしてできません。
- 本学の教育内容や教員構成、留学・就職実績、そしてキャンパス環境等は他大学に比べ一段と優れています。同窓生のみならず、本学のその良さを再認識しPRしていただきたいと思っています。そのために入学センターでは、大学案内・入試要項等(無料)を用意しています。
- ぜひご協力ください。

## 名古屋キャンパス(白鳥学舎) 起工式が行われました。

名古屋学院大学は2007年4月に名古屋市熱田区白鳥地区に名古屋キャンパスを開設することになっていますが、去る8月1日(月)午前10時30分から名古屋キャンパス(白鳥学舎)建設予定地で起工式が執り行われました。

起工式は名古屋市や地域の代表のみならずの出席をはじめ、同窓会、父母会、本学役員とともに多数の大学教職員の出席のもと、宗教学部長の司式にしたいが、理事長のあいさつのち、理事長、名古屋市住宅都市局長、山下・日建設計、鹿島建設の代表者の順に鑑入れが行われました。その後学長からあいさつがあり、無事起工式は終了しました。

また、起工式には台湾・中国文化大学から理事長ご夫妻の出席があり、あらためて出席者のみなさんに紹介されました。

このほか、起工式のなかでの讚美歌斉唱では、名古屋中学・高校の合唱団が出席、名古屋学院大学生のみなさんととも高らかに合唱してもらいました。



## CD「オルガンの銘器を訪ねて」に 名古屋学院大学パイプオルガンが採用

名古屋学院大学のチャペルには、パイプオルガン製作で有名な辻宏さん(岐阜県白川町在住)が製作したパイプオルガンが設置(1984年10月・北ドイツ・パロック様式)されていますが、このほど、1998年10月の第32回NGUチャペルコンサートで招聘演奏したことが縁で、オルガン演奏では第一人者の武久源造さんが、本学のパイプオルガンを「銘器」としてあげ、「オルガンの銘器を訪ねてシリーズ」の3巻目として、名古屋学院大学のパイプオルガンで演奏したCD特選盤を製作して、去る8月8日に全国発売されました。

## 名古屋学院大学 大学歌を公募

名古屋学院大学では2007年4月の名古屋キャンパス開設を記念して、大学歌を制定することになりました。この度、大学歌の歌詞を名古屋学院大学にかかわる同窓生、ご父母および一般のみなさんに公募することが決まりました。

歌詞の内容についてはとくに制限はありませんが、名古屋学院大学にふさわしい歌詞を希望しています。作曲については、外部作曲家に依頼することになっています。完成した大学歌は名古屋キャンパス竣工時に公表・披露されます。

応募の詳細は、名古屋学院大学総合政策部までお問い合わせください。

◎名古屋学院大学総合政策部

TEL 0561-4210317



### 【オルガンの銘器を訪ねてシリーズ】

- ① カルザスホール
  - ② 阿佐ヶ谷教会
  - ③ 名古屋学院大学チャペル
- ・スウェーリンク:大公の舞踏会  
 ・G.ガブリエリ:シャンパーニュのブランル  
 ・フレスコバルディ:トッカータ第8番 ほか12曲  
 スズネ・ファン・ソルト写本に含まれる作品をとりあげています。  
 全15曲 68分59秒 製造・発売 コジマ録音 2,940円

## 名古屋学院大学からの 証明書発行について

2005年4月からの個人情報保護法の施行にともない、証明書発行に際しては、本人確認のための「身分証明書(卒業生のみなさんの場合は免許証・健康保険証など)」をご提示いただくことになりました。

また、代理人による申請の場合は本人の「委任状」も必要となりますので留意ください。申請方法詳細は大学ホームページに記載しておりますので参照ください。

◎名古屋学院大学ホームページ  
<http://www.ngu.ac.jp/>

## 馬術部「村井くん」が 世界学生馬術選手権大会に出場 団体に銀メダルを獲得

名古屋学院大学馬術部の村井康式くん(経済学部4年)が、8月17日からノルウェーで開催された「2005年度世界学生馬術選手権大会」に日本代表として出場しました。

日本代表は国内の学生選手権大会でそれぞれ活躍した明治大学(関東)、大阪体育大学(関西)の代表と名古屋学院大学の村井くんの3名が選手として出場。世界大会は世界から15チーム45名が参加して、障害、馬場などで学生世界一を競い合いました。村井くんはその実力を世界で発揮。日本代表の団体に銀メダルを獲得しました。



同窓会ホームページ「NGUDO.com」が、開設6年目を迎えました。今や3万人を超える規模となった同窓生の皆様に同窓会活動をネットでお知らせするとともに、本ホームページを同窓生交流の場として利用していただくため積極的に運営を行っています。

この度、同窓生の皆様の利便性・検索性を向上させるべく、同窓会ホームページ「NGUDO.com」を大幅にリニューアルいたしました。最新情報を掲載したホームから知りたい各情報へのアクセスが一目でわかるレイアウトは、これまで以上にスムーズな検索性を確保。同窓生の企業や団体、ゼミ同窓会、各サークルOB会、学生のサークル紹介などリンクページも充実しておりますので、こちらもご覧ください。

本会報をお読みの同窓生の皆様、お気軽に同窓会ホームページにアクセスしていただき、活発な情報交換の場としてご利用くださいようお願いいたします。

また、同窓生の皆様へ発送した郵便物のうちかなりの数が宛先不明として返送されてまいります。一人でも多くの方々に情報をお伝えするためにも、お知り合いの同窓生の消息をご存知の方は本ホームページをお知らせいただき、住所登録・変更ページに情報の書き込みをご案内していただけると幸いです。

同窓会への要望・質問はもちろん、あなたの貴重なご意見を今後の同窓会運営に活かしてまいりますので、「NGUDO.com」を是非ご利用ください。

「NGUDO.com」は同窓生同士のコミュニティ広場です。  
あなたのリンクをお待ちしております。

©名古屋学院大学同窓会ホームページ <http://www.ngudo.com/>

### 主なコンテンツ



●トップページ



●住所登録・変更ページ



●ホーム



●投稿ページ



●掲示板



●リンクページ

### インフォメーション

同窓会事務局では、皆様のご意見・アイデアをハガキ・FAXでもお待ちしております。  
「NGUDO.com」同様、お気軽にご投稿ください。

## 「名古屋キャンパスチャペル建設資金」募金のお願い

本学は2007年4月に名古屋キャンパスを開設しますが、キャンパス内にはチャペルを建設することとしています。

チャペル建設資金については、同窓生をはじめとして本学にかかわりのある各位に募金をお願いして、その寄付金でまかなうこととさせていただきます。

つきましては、「名古屋キャンパスチャペル建設資金」募金について、ご協力をたまりたくお願いするものです。

なお、この募金は任意でお願いするものです。

募金の詳細は名古屋学院大学財務課募金係までお問い合わせください。

◎名古屋学院大学財務課募金係 TEL 0561-42-0336



占部同窓会会長より、伊藤理事長へ「チャペル建設募金」の目録を贈呈。



## 同窓会終身会員について

同窓会では、学生、卒業生への援助、また、会報の発行、同窓生の集い「ホームカミングデー」の開催などさまざまな活動を行っておりますが、その会計は、卒業生からの入会金・会費で運営されております。最近では大勢の卒業生の皆様に同窓会運営にご協力頂けるようになり、このつながりを広げて行きたいと考えております。

さて、1996年度より、正会員のうち、年会費5年分(一万円)以上を納入して頂いた方及び同年度3月以降卒業の方を終身会員とし、その方には今後年会費の請求をしないということとなっております。なお、1991年3月時点に敬愛同窓会の終身会員であった方は、当大学同窓会の終身会員とみなすことと致しましたので宜しくお願い致します。

## 年会費のお願い

大学同窓会は、卒業生の皆様の会費で運営されております。今後、大学をもりたて、同窓会ネットワークを充実させるためには、是非しっかりと財源が必要ですので、なにとぞご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

会費は、同封の振込用紙をご利用の上、一口以上のお振込をお願い致します。

- 年会費一口 2,000円
- 終身会員費 1万円以上

既に終身会員の方は不要です。

## 支部連絡先

各支部では毎年支部会を開催しています。お問い合わせは左記へお願いします。またホームページ上でも、各支部の連絡事項等をご覧いただけます。

## 関東支部総会開催

日時/平成17年11月19日(土) 12:00～ 会場/東京都内レストラン ※関東支部会員には詳細を別途葉書にて案内状を送付します。

問い合わせ先 関東支部支部長 榊原金市 TEL&FAX 03-3721-2309

### 三重支部

〒519-0413  
三重県度会郡玉城町  
妙法寺345-1  
中野隆自(71年卒)  
TEL0596-58-2191

### 関東支部

〒145-0071  
東京都大田区田園調布  
1-10-3 1102  
榊原金市(70年卒)  
TEL03-3721-2309

### 中国・四国支部

〒712-8003  
岡山県倉敷市水島  
明神町2-46  
藤原一致(71年卒)  
TEL086-444-5252

### 関西支部

〒544-0025  
大阪市生野区生野東1-1-37  
中川博嗣(68年卒)  
TEL06-712-3574  
(中川登記測量事務所内)

## 住所変更届けのお願い

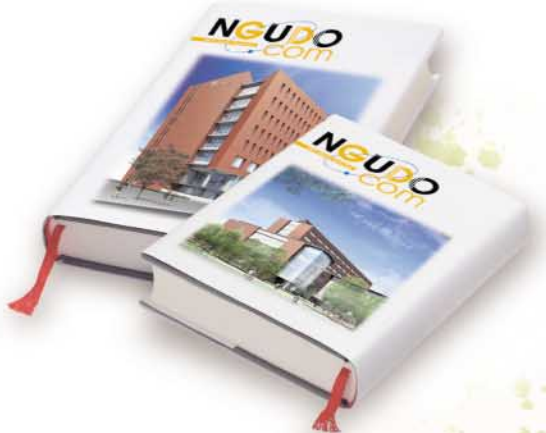
同窓会事務局では、同窓会員の皆さんに同窓会会報等の配布物を定期的に送付しておりますが、住所不明による郵便物の返送がかなり発生しております。現住所より転居される場合、同窓会事務局までご連絡頂くか、同窓会ホームページの「住所登録・変更ページ」にて変更して頂きますようお願い致します。また、知り合いの同窓生で転居された方をご存じの場合も、同様にご連絡頂けますようお願い致します。

### 連絡先

名古屋学院大学同窓会事務局  
〒460-0008  
名古屋市中区栄4-1-1  
中日ビル7階  
TEL052-242-6444  
FAX052-242-6445  
※同封の住所・勤務先等変更ハガキをご利用ください。  
同窓会ホームページアドレス  
<http://www.ngudo.com>

## 同窓会員の皆様にご注意を

最近、同窓会の名を騙って住所や就職先を電話で尋ねてくる事があるようですが、同窓会は一切そのような事はしておりませんので、ご注意ください。



## 名古屋学院大学同窓会会報

名古屋学院大学同窓会事務局発行

〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル7階  
TEL.052-242-6444 FAX.052-242-6445 <http://www.ngudo.com>